



池間小の授業とシマ学校が同時開講

すまだてい
すまだてい

発行者
NPO 法人いけま福
祉支援センター
電話：75-2870

先月27日、第9回目のシマ学校「ススキのほうきづくり」が開講しました。このたび、シマ学校には池間小学校1年生から6年生の全児童が、総合的な学習の授業時間を活用して参加。学校と地域の連携が生まれつつあります。幼稚園生を加え、子供たち27名、生き生き教室の利用者22名、きゅくぬふから舎の高齢者10名が参加し、昔なつかしいススキの穂を使ったほうきづくりに挑戦しました。ススキの穂を使ったほうきは、かつて小学校の冬休みの宿題で作ったという方も多いようです。種を落としたススキの穂を、少しずつ間に挟み込みながら足していき、ひもでしっかりと



ばる作業を繰り返して、一人ひとりのほうきを完成させました。池間小6年生の金城駿介さんは、「ひもではばるところが難しかったけれど、おばあたちに教えてもらいながら、全員がほうきを作りあげることができてよかったです」と感想を話しました。



先月24日、第3回全宮古小学校駅伝大会が開催され、池間小学校からも選抜チームが出場しました。池間チームの選手として快走したのは、①奥浜凜さん、②金城駿介さん、③芦川和香菜さん、④来間太陽さん(西辺小)、⑤山里莉羅さん、⑥浜川大和さん、⑦与那覇美紅さん、⑧尾崎賢工さん、⑨奥平愛音さん、⑩平良治樹さんの10名。女子1.2キロ、男子1.6キロを交互に走り、たすきをつなぎました。タイムトライアルには、山里ゆりなさん、平良恋菜さん、下地開さん(西辺小)が出場し、回コースを完走しました。

▼2月1日、池間幼小中学校では、ユニムの日として持走・駅伝大会が行われ、幼稚園生から中学生まで全員が学校周辺のコースを元気よく完走しました。



全宮古小学校駅伝大会

池間の市場

朝市・夕市はじまる

今月8日(日)、池間漁協による「池間の市場 朝市・夕市」が池間食堂横の広場にて開催されます。島の漁師が獲った新鮮な魚類を、漁師が自ら販売します。魚類だけでなく、島で採れた野菜や手作りの惣菜なども販売予定。出品者も募集中のことです。朝市は10時から11時半、夕市は午後3時からを予定しています。長嶺巖組合長は、「毎週土日に定期開催できるように準備していきたい」と意気込みを語っています。詳しくは池間漁協(75-2011)へお問い合わせください。

池間食堂オープン



今月1日、昨年11月より休業していた池間食堂が再びオープンしました。浜川廣子さんと川上郁子さんが厨房で腕を振ります。メニューは、そばや野菜いためなど、池間島民も気軽に立ち寄り食べて食べるこがでできる定食から、魚汁、刺身、魚フライなど、池間島産の新鮮な魚類を使い、観光客にも満足してもらえる献立まで幅広く用意されています。営業時間は11時半〜午後3時。月曜日定休です。

池間食堂	
お食事メニュー	
魚汁定食	800円
白身魚のネギ煮定食	1000円
白身魚のムニエル定食	1000円
魚フライ定食	1000円
刺身定食(バター焼き・フライ付)	1500円
宮古そば 単品	500円
宮古そば定食	600円
野菜炒め定食	600円
お飲み物	
コーラ・オレンジジュース	200円
オリオン生ビール	500円



島おこしの会報告会開催

1月25日(日)、島おこしの会の2014年度報告会が開催されました。活動報告として、毎月1回の定例会開催、すまだていだよりの発行、「十五夜ちようちんまつり」の企画開催、池間島大演芸会の開催のほか、総務省補助事業として「池間島生活圏 過疎集落等自立再生対策事業」に採択され、イーヌブーの浚渫工事等を実施していることを報告しました。収支報告では、宮古島市からの助成金を含む収入と、その使途内訳等を報告しました。その他質疑応答では、正月の風揚げを復活させてはどうかという提案もありました。

報告会には島内から36名が参加。報告会の資料が必要な方は、事務局(NPO)までお問い合わせください。島おこしの会では、今月14日に大橋開通記念植樹イベントを予定しています。



防災センター測量開始

池間島の緊急避難場所である芝生広場横に「池間地区防災センター」として、防災研修施設を兼ねた防災センターを新たに整備する計画が進められています。1月29日、現場周辺を伐開し、測量作業が始まりました。防災センターは、今年3月までに設計が完了し、来年3月までには完成する予定です。

今月の行事

- 2月8日(日) 10時〜 朝市・夕市
- 2月14日(土) 10時〜12時 つむばな*すまばな*うぐな*りば(池間大橋架橋23周年記念植樹。炊き出しもありますので、ふるってご参加ください)
- 2月19日(木) 旧正月
- 2月21日(土) シマ学校